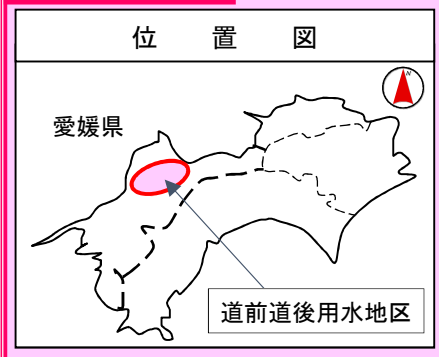
「道前道後用水地区」全体実施設計に移行

事業概要

位　置　図



○目　的

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営道前道後平野土地改良事業(S32～S42)及び国営道前道後平野土地改良事業(H元～H25)により造成されましたが、経年的な施設の劣化により、維持管理に多大な費用と労力を要しています。また、本地区は、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されていますが、一部の施設においては必要な耐震性能を有していないことが確認されており、地震により損壊した場合は、甚大な被害を及ぼすおそれがあります。

このため、本事業により、老朽化した農業水利施設の改修と併せて大規模地震を考慮した耐震化対策を行い、農業用水の安定供給及び維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資するものです。

○概　要

事業名	国営かんがい排水事業 （全体実施設計）
地区名	道前道後用水地区
関係市町村	愛媛県松山市、西条市、伊予市、東温市、伊予郡松前町、砥部町
全体実施設計	令和2年度　～
受益面積	9,209ha 水田　7,270ha 畑　1,939ha
総事業費 （共同事業含み）	２３,０００百万円 （26,000百万円）
主要工事	ダム３箇所 頭首工１箇所 用水路29.9km （調整池２箇所）

地区の課題　老朽化対策、耐震化対策の実施が急務

■幹線水路等の水利施設は整備後50年以上が経過し、老朽化による漏水等が生じています。

隧道内のひび割れからの漏水状況

■市街地近郊に位置する調整池等について、大規模地震への対策が急務となっています。

「通谷調整池」の堤体周辺の状況

農業振興方策　農業用水の安定供給による新たな農業展開

■えひめ型水田フル活用に取り組み、新規需要に対応した加工・業務用野菜の生産拡大を目指します。
■「柑橘王国」の維持・発展につながる高品質で付加価値の高い果樹の生産拡大を目指します。
■更なる輸出の促進により農産物の販売力の拡大を目指します。

水稲（中生）

はだか麦

「松山長なす」

アスパラガス
「緑のささやき」

「周ちゃん広場」

「おひさまいち」

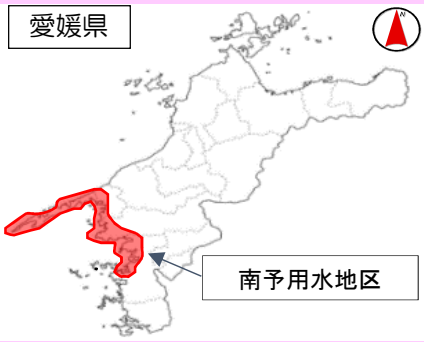
キウィフルーツ

中晩柑「紅まどんな」

国営施設機能保全事業「南予用水地区」実施状況

事業概要

○　位置図



○目　的

南予用水地区の基幹的な農業水利施設は、国営南予用水土地改良事業（昭和49年度～平成11年度）により整備されましたが、事業完了後、経年に伴い、貯水池及び揚水機においては電気設備の劣化による誤作動、用水路においては継手部の劣化による漏水の発生等の性能低下が生じており、今後、更なる性能低下の進行により、施設の維持管理に多大な費用と労力を要するとともに、農業用水の安定供給に支障を来すこととなります。

このため、本事業では農業水利施設の機能を保全するための整備を行うことにより、施設の長寿命化、施設の維持管理の軽減及び農業用水の安定供給を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

また、水道用水の安定供給にも寄与しています。

○概　要

関係市町
愛媛県宇和島市、八幡浜市、
西予市及び西宇和郡伊方町

受益面積 7,200ha(すべて果樹園)

事業工期 平成26～令和５年度

主要工事計画

貯水池（改修）	２箇所
揚水機場（改修）	20箇所
用水路（改修）	5.1km
水管理施設（改修）	２箇所

施設整備の状況

揚水機場の整備（建屋及び電気設備更新、吸水槽等補修）

施工前　　施工後（現在）

【電気設備】

・引込柱～揚水機場～電気設備盤の配線・配管を更新（H27）
・電気設備盤を更新（H27）

【ポンプ設備】

・ポンプ用電動機を整備及び更新（H27）

水管理施設の整備（改修）

施工前　　施工後（現在）

【宇和島中央管理所】

・グラフィックパネルを更新（H29）
・操作卓、TMTC装置等を更新（H29）
・雨量計・自家発電機を更新（H29）

【電気設備】

・高圧引込受電盤を更新（H29）
・変圧器盤・配電盤を更新（H29）

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第６回）選定地区

地域復興の取組（愛媛県宇和島市）紹介

中国四国農政局 ディスカバー農山漁村の宝 選定地区

近年増加する自然災害は、農地へも甚大な被害をもたらします。今回ご紹介する地区は、平成30年７月豪雨により甚大な被害を受けた柑橘畑を、若手後継者が中心となり復旧、復興に取り組んだ「南予用水地区」内の事例です。

株式会社　玉津柑橘倶楽部（かぶしきがいしゃ　たまつかんきつくらぶ）

～復興　玉津みかん～

被災直後のみかん園地

玉津オリジナルみかんジュース

取組経緯

○平成30年7月豪雨により、当地区の産業である柑橘は出荷も出来ないほどの甚大な被害を受けた。

○復旧、復興に向け玉津産地が一体となって難局を乗り越えるため、若手後継者が中心となる窓口として(株)玉津柑橘倶楽部を設立し、復興に向けた取り組みを開始。

取組概要

○被災直後、玉津クラウドファンディングを立ち上げ、全国からの義援金はスプリンクラー施設の補修費に充当。

○ボランティア、アルバイターの受入れには宿泊施設が無いため受入人数に制約があったが、JAえひめ南と連携し研修施設を開設。

○生産者の所得向上を目的に、みかんや宇和ゴールド（河内晩柑）のジュースを商品化。

取組成果

○クラウドファンディングの取組により「玉津みかん」のファンを新たに獲得する事が出来た。

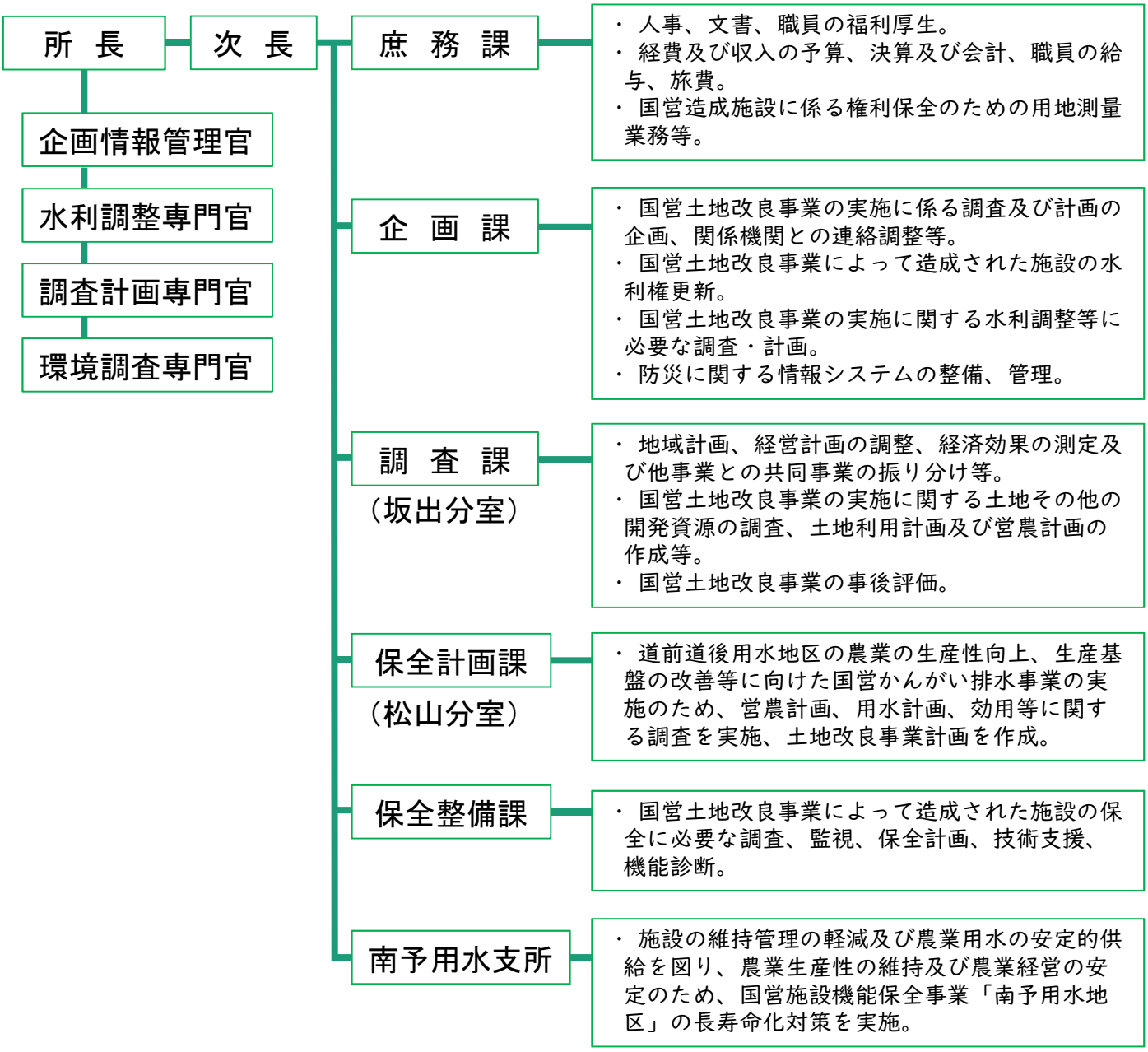
○研修施設「たま家」を開設したことで、長期滞在による受入が可能となり、受入を継続することでIターンによる移住や新規就農者の育成、確保が期待出来る。

○ジュースの商品化による6次産業化に取り組むことで、産地ブランドの向上に貢献。

出典：http://www.maff.go.jp/chushi/nouson/kaseika/discover.html#allresult

四国土地改良調査管理事務所の体制

四国土地改良調査管理事務所は、令和2年8月現在、**5課1支所体制**になっています。
事務所本所は香川県丸亀市にあり、所長、次長のほか**庶務課、企画課、保全整備課**の職員が在籍しています。
調査課は、香川県坂出市にある**坂出分室**に、**保全計画課**は愛媛県松山市にある**松山分室**にそれぞれの職員が在籍しています。
このほか施設機能保全事業の工事等を実施している**南予用水支所**があり、**松山分室**と同じ建物に在籍しています。



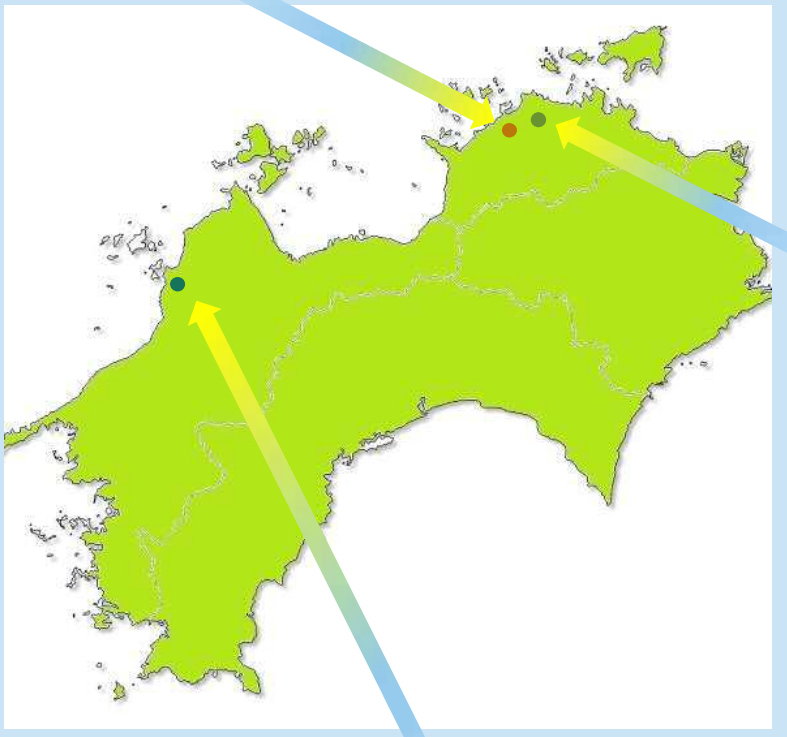
中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所（職員数26名）

【本所】所長、次長、専門官（2名）、庶務課（６名）、企画課（２名）、保全整備課（１名）
【坂出分室】管理官（１名）、調査課（３名）
【松山分室】専門官（１名）、保全計画課（５名）
【南予用水支所】（３名）

NNしこくみち（業務体制）

四国土地改良調査管理事務所

〒762-0086　香川県丸亀市飯山町真時677-1
TEL：0877-56-8260
FAX：0877-56-8266



坂　出　分　室

〒762-0001　香川県坂出市京町2丁目6-27
坂出合同庁舎３Ｆ
TEL：0877-35-9912
FAX：0877-35-9918

松山分室・南予用水支所

〒791-8058　愛媛県松山市海岸通り2426-5
松山港湾合同庁舎２Ｆ
TEL：089-989-7727
FAX：089-989-7884